

## 特別賞

### 水と生物

東町小学校 四年 飯野 樹

ぼくが選んだテーマは、「水と生き物」です。ぼくがこのテーマを選んだ理由は、水の生き物にきょうみを持ったからです。きょうみを持った理由は、おじいちゃんとザリガニつりに行ったからです。もう一つの理由は、自分一人です。ういった物を調べてみたかったからです。

まずザリガニの話をしてします。ザリガニの日本に在来する種類は、二〇〇〇年から絶滅危惧種ににんていされていっています。日本に在来するザリガニが絶滅危惧種になった理由は、生息地の悪化です。元々は北海道南部、青森県、秋田県そして岩手県に生息していました。今では日本に在来していたザリガニは、めったに見られません。ですが、今はむかし日本に在来していたザリガニのかわりに、アメリカザリガニがふえています。元々は食用ガエルのエサとして持ちこまれたアメリカザリガニですが、あまりに強いはんしよく力を持つため、すむ場所を広げています。とくちようは、からがたく、はさみの力も強いです。

次にコイ目の魚の話をしてします。コイ目の魚はコイ、フナ、ドジョウ、ウグイ等々です。コイは全長一mあり、上あごに二対ひげがあります。川の中流から下流、湖などにすみ、水底に住む動物や藻などを、のぼした口で泥とともに吸いこんで食べています。もうひとつ、コイ目の魚は胸びれが低い位置にあり、腹びれはからだの中ほどにあります。コイ目の魚は、音を感じるウエバー器官があります。ふつう頭部にうろこはなく、あごには歯がありません。

水という物が無ければぼくはこういう魚の事を知らなかったかもしれません。なぜならこういう魚は、水でくらす生物です。水がなければ魚は息もできません、あるいは生まれません。ぼくたち人間も同じです。水が無ければ水を飲めません。つまり脱水しようじようをかんとんに起こして死んでしまうかもしれません。なのでぼくたち人間は水を大切にしなければなりません。